

# 決 算 報 告 書

---

(第18期)

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

株式会社 エコスタイル

## 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	10,649,102	<b>【流動負債】</b>	5,285,094
現金及び預金	1,626,127	買掛金	396,980
売掛金	828,143	短期借入金	1,421,300
仕掛品	4,145,309	1年内償還予定の社債	80,000
原材料及び貯蔵品	1,026,408	1年内返済予定の長期借入金	1,763,752
前払費用	142,093	未払金	972,623
未収入金	1,341,047	未払費用	32,722
関係会社短期貸付金	79,076	未払法人税等	7,931
立替金	1,209,847	契約負債	317,885
その他	251,475	預り金	104,660
貸倒引当金	△427	賞与引当金	117,672
<b>【固定資産】</b>	4,507,394	その他	69,565
<b>【有形固定資産】</b>	1,587,865	<b>【固定負債】</b>	5,618,749
建物及び構築物	79,564	社債	500,000
機械及び装置	534,208	長期借入金	2,872,860
土地	970,132	関係会社長期借入金	1,427,822
建設仮勘定	1,131	長期前受収益	706,529
その他	2,828	その他	111,537
<b>【無形固定資産】</b>	37,094		
<b>【投資その他の資産】</b>	2,882,434	負 債 合 計	10,903,843
投資有価証券	50,015	純 資 産 の 部	
関係会社株式	260,000	<b>【株主資本】</b>	4,252,652
出資金	821	資本金	605,038
関係会社出資金	36,400	資本剰余金	99,766
関係会社長期貸付金	2,188,938	資本準備金	99,766
繰延税金資産	103,507	利益剰余金	3,547,847
長期前払費用	114,205	その他利益剰余金	3,547,847
その他	188,913	特別償却準備金	7,821
貸倒引当金	△60,364	繰越利益剰余金	3,540,026
		純 資 産 合 計	4,252,652
資 産 合 計	15,156,496	負 債 及 び 純 資 産 合 計	15,156,496

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		10,829,595
売上原価		9,289,883
売上総利益		1,539,712
販売費及び一般管理費		2,904,248
営業損失(△)		△1,364,536
営業外収益		1,348,464
受取利息及び配当金	1,327,942	
その他	20,521	
営業外費用		98,686
支払利息及び社債利息	42,538	
支払手数料	20,566	
その他	35,582	
経常損失(△)		△114,758
特別利益		250,609
固定資産売却益	250,609	
税引前当期純利益		135,850
法人税、住民税及び事業税		6,770
法人税等調整額		△50,482
当期純利益		179,562

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計	
				その他利益剰余金		利益剰余 金合計		
		資本 準備金	資本剰余 金合計	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	605,038	99,766	99,766	25,200	3,343,084	3,368,285	4,073,090	4,073,090
当期変動額								
特別償却準備金 の取崩				△17,379	17,379	-		-
当期純利益					179,562	179,562	179,562	179,562
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)								-
当期変動額合計	-	-	-	△17,379	196,941	179,562	179,562	179,562
当期末残高	605,038	99,766	99,766	7,821	3,540,026	3,547,847	4,252,652	4,252,652

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

#### ② その他有価証券

- ・市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

#### ③ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

- ・原材料

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び自社発電所に関する資産、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物	2年～15年
機械及び装置	6年～17年

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

### (3) 引当金の計上方法

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

### (4) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

#### ① FIT 太陽光発電開発事業

FIT 太陽光発電開発事業については、主に投資型 FIT 太陽光発電所の販売・施工を行っております。投資型 FIT 太陽光発電所の販売・施工のほとんどは、取引開始から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い場合に該当すると見込まれていることから、一定の期間にわたり収益を認識するのではなく、顧客が検収した時点で収益を認識しております。なお、当該契約に関する取引の対価は履行義務の充足時点から概ね 2 カ月以内で支払いを受けており、対価の金額に重要な金融要素は含まれておりません。

#### ② 太陽光発電開発事業

太陽光発電開発事業については、主に太陽光発電所の「開発」、太陽光発電所の設計 (Engineering)・資材調達 (Procurement)・建設 (Construction) の一連の工程を請負う「EPC」、太陽光発電所の運転 (Operation)・維持 (Maintenance) を請負う「O&M」及び小売電気事業者として電力を供給する電力小売を行っております。

太陽光発電システムの開発・EPC については、一定の期間にわたり履行義務が充足されると判断し、履行義務の充足に係る進捗度に基づき収益を認識しております。履行義務の充足に係る進捗度の測定について、各報告期間の期末日までに発生した工事原価が予想される工事原価の合計に占める割合に基づいて行っております。ただし、取引開始から完全に履行義務が充足すると見込まれる時点までの期間がごく短いものについては、顧客が検収した時点で収益を認識しております。なお、当該契約に関する取引の対価は履行義務の充足時点から概ね 2 カ月以内で支払いを受けており、対価の金額に重要な金融要素は含まれておりません。

O&M については、主に太陽光発電所の運転 (Operation)・維持 (Maintenance) を請負っており、顧客との契約における履行義務の充足に従い、一定期間にわたり収益を認識しております。なお、当該契約に関する取引の対価は履行義務の充足時点から概ね 2 カ月以内で支払いを受けており、対価の金額に重要な金融要素は含まれておりません。

電力小売については、主に小売電気事業者として電力の供給を行っており、契約者への電力の供給が完了した時点で収益を認識しております。なお、当該契約に関する取引の対価は履行

義務の充足時点から概ね2カ月以内で支払いを受けており、対価の金額に重要な金融要素は含まれておりません。

### ③ 太陽光発電事業

太陽光発電事業では、当社が所有している太陽光発電所が発電した電力を小売電気事業者又は一般送配電事業者へ販売しており、顧客への電力の供給が完了した時点で収益を認識しております。なお、当該契約に関する取引の対価は履行義務の充足時点から概ね2カ月以内で支払いを受けており、対価の金額に重要な金融要素は含まれておりません。

## (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

### 資産に係る控除対象外消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は当事業年度の費用として処理しております。

## 2. 会計方針の変更に関する注記

### (1) 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、従来は進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については工事完成基準を適用しておりましたが、これを当事業年度より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、工期がごく短い工事を除き、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて一定の期間にわたり収益を認識し、一時点で充足される履行義務は、財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当事業年度の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

なお、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受金」及び「その他流動負債」に含めて表示していた「前受収益」、「その他固定負債」に含めて表示していた「長期前受収益」は、当事業年度より「契約負債」として表示しております。

### (2) 時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準30号 2019年7月4日。以下「時価算定会基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従っ

て、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、計算書類に与える影響はありません。

### 3. 表示方法の変更に関する注記

貸借対照表関係

前事業年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「未収入金」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記しております。

### 4. 貸借対照表に関する注記

#### (1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産

現金及び預金	220,000 千円
売掛金	12,824 千円
建物及び構築物	1,337 千円
機械及び装置	265,160 千円
土地	493,898 千円
関係会社株式	10,000 千円
計	1,003,220 千円

担保に係る債務

短期借入金	150,000 千円
1年内返済予定の長期借入金	327,568 千円
長期借入金	434,136 千円
計	911,704 千円

上記の担保提供資産のうち土地 359,753 千円、関係会社株式 10,000 千円は子会社の銀行借入（総額 1,502,133 千円）に対する担保であります。

#### (2) 有形固定資産の減価償却累計額 285,507 千円

(3) 保証債務

以下の関係会社の金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

株式会社エコスタイルパワープラント4号	599,348千円
株式会社エコスタイルパワープラント6号	800,000千円
株式会社エコスタイルパワープラント7号	702,133千円
株式会社エコスタイルパワープラント8号	1,138,000千円
計	3,239,481千円

(4) 関係会社に対する金銭債権、債務（区分表示したものを除く）は次のとおりであります。

① 短期金銭債権	1,328,750千円
② 短期金銭債務	59,627千円

## 5. 損益計算書に関する注記

(1) 固定資産売却益

経営資源の効率的活用及び財務体質の強化をはかるため太陽光発電所を一部売却したことに  
よるものであります。

(2) 受取配当金

経営資源の効率的活用をはかるため関係会社から配当を受け取ったことによるものでありま  
す。

(3) 関係会社との取引高

売上高	1,571,179千円
営業取引以外の取引による取引高	1,327,493千円

## 5. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

該当事項はありません。

## 6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内容

(単位：千円)

項目名	
繰延税金資産	
税務上の繰越欠損金	394,778
賞与引当金	35,984
未払事業税	1,627
貸倒引当金	18,590
減損損失	26,484
資産除去債務	17,379
その他	16,396
<b>【繰延税金資産小計】</b>	<b>511,240</b>
<b>【評価性引当額小計】</b>	<b>△392,196</b>
<b>【繰延税金資産合計】</b>	<b>119,044</b>
繰延税金負債	
特別償却準備金	3,445
資産除去資産	12,091
<b>【繰延税金負債合計】</b>	<b>15,537</b>
<b>【繰延税金資産の純額】</b>	<b>103,507</b>

## 7. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社の名称	議決権等の所有（被所有）割合(%)	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
	(株)エコスタイルパワー	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 資金借入 債務被保証	資金貸付(注4) 資金回収  資金借入(注5) 資金返済  債務被保証(注3)	108,444 196,942  508,444 -  263,155	関係会社 短期貸付金 関係会社 長期貸付金 関係会社 長期借入金  -	60,076  228,079  508,444  -
	(株)エコスタイル成田発電所	所有 直接 100%	役員の兼任 資金借入	資金借入(注5) 資金返済	245,033 -	関係会社 長期借入金	245,033
	(株)エコスタイル袋井発電所	所有 直接 100%	役員の兼任 資金借入	資金借入(注5) 資金返済	177,999 -	関係会社 長期借入金	177,999
	(株)エコスタイルパワープラント1号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 資金借入	資金貸付(注4) 資金回収 資金借入(注5) 資金返済	- 208,000 196,489 -	- - 関係会社 長期借入金	- - 196,489
	(株)エコスタイルパワープラント2号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付	資金貸付(注4) 資金回収	- 160,140	関係会社 長期貸付金	69,859
	(株)エコスタイルパワープラント4号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 債務保証	資金貸付(注4) 資金回収  債務保証(注1)	- 80,000  599,348	関係会社 短期貸付金 関係会社 長期貸付金  -	19,000  186,000  -
	(株)エコスタイルパワープラント6号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 土地賃貸 債務保証 担保提供	資金貸付(注4) 資金回収  土地賃貸料(注6)  債務保証(注1) 担保提供(注2)	100,000 -  7,219  800,000 800,000	関係会社 長期貸付金  前受収益 長期前受 収益  - -	300,000   8,546 154,684  - -

種類	会社の名称	議決権等の所有（被所有）割合(%)	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高	
	㈱エコスタイル パワープラント 7号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 土地賃貸 債務保証 担保提供	資金貸付(注4)	310,000	関係会社 長期貸付金	310,000	
				資金回収	40,000			
				土地賃貸料(注6)	4,687		前受収益 長期前受 収益	9,424 174,377
				債務保証(注1)	702,133		-	-
				担保提供(注2)	702,133		-	-
㈱エコスタイル パワープラント 8号	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付 債務保証	資金貸付(注4)	1,190,000	関係会社 長期貸付金	170,000		
			資金回収	1,020,000				
			債務保証(注1)	1,138,000			-	
㈱ESTG-MIRAI	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付	資金貸付(注4)	720,000	関係会社 長期貸付金	60,000		
			資金回収	660,000				
㈱ESEN-MIRAI	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付	資金貸付(注4)	1,510,000	関係会社 長期貸付金	740,000		
			資金回収	770,000				
			資金立替	160,637	立替金	160,637		
㈱ES-MIRAI	所有 直接 100%	役員の兼任 資金貸付	資金貸付(注4)	305,000	関係会社 長期貸付金	125,000		
			資金回収	180,000				

取引条件及び取引件の決定方針等

- (注) 1. ㈱エコスタイルパワープラント4号、㈱エコスタイルパワープラント6号、㈱エコスタイルパワープラント7号、㈱エコスタイルパワープラント8号の銀行借入に対して債務保証を行っております。なお、保証料は受領していません。
2. ㈱エコスタイルパワープラント6号、㈱エコスタイルパワープラント7号の銀行借入に対して当社の土地及び関係会社株式等を担保提供しております。
3. 当社の銀行借入に対して㈱エコスタイルパワーより債務保証を受けております。なお、保証料は支払っていません。
4. 資金の貸付については市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
5. 資金の借入については市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
6. 土地の賃貸料については市場実勢を勘案し、価格交渉のうえ決定しております。

## 8. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 515円05銭
- (2) 1株当たり当期純利益 21円75銭

## 9. 重要な後発事象に関する注記

### 固定資産の譲渡

当社は、下記のとおり固定資産を譲渡いたしました。

概要は以下のとおりであります。

(1) 譲渡の理由

経営資源の効率的活用及び財務体質の強化をはかるため。

(2) 譲渡資産の内容

資産の種類 太陽光発電所 40 基

譲渡価格 559,812 千円

(3) 譲渡の相手先の概要

譲渡の相手先は、譲渡先の要望により名称等の公表は控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社の間には記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はなく、関連当事者に該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

取締役会決議日 2022年3月15日

売買契約締結日 2022年4月28日

物件引渡日 売買契約締結日と同日

(5) 損益に与える影響

当該固定資産の譲渡により、2023年3月期において固定資産売却益約164,000千円を特別利益として計上する予定です。